



## 2021-22 年度 国際協議会報告

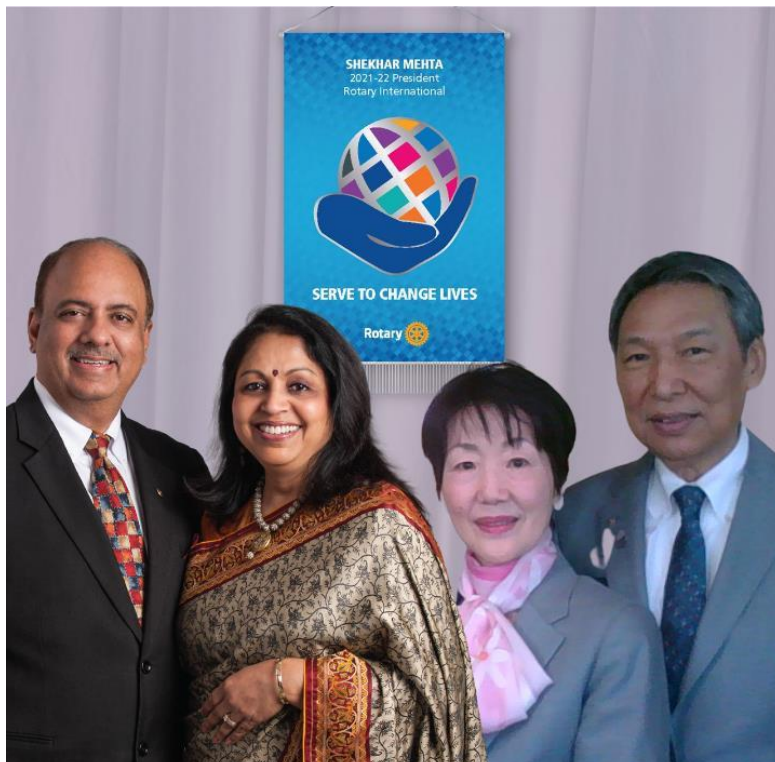
2021-22年度 RI会長テーマ

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

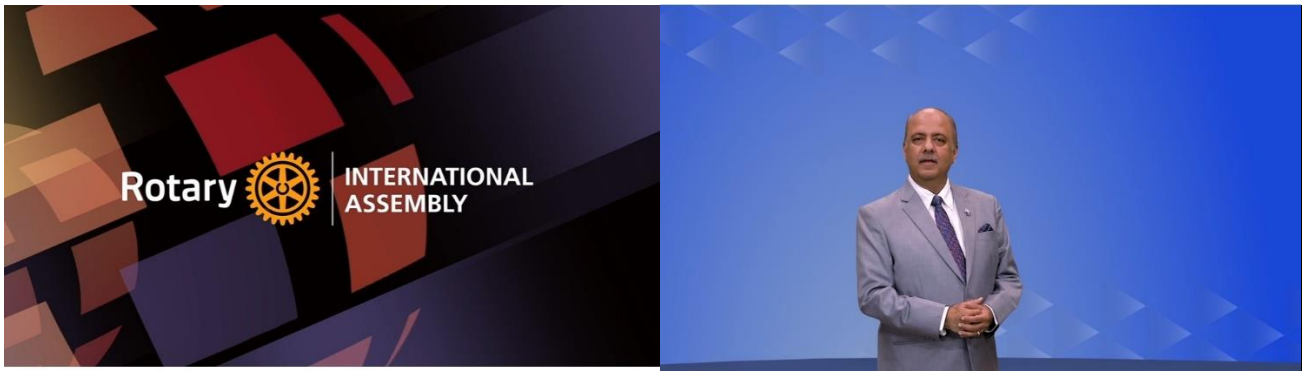
SERVE TO CHANGE LIVES



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



今年度の国際協議会はフロリダ州オーランドから史上初のネット空間、バーチャル国際協議会の開催となりました。通常会期より長い2月1日～11日となり、午後11時よりの本会議と午前11時よりの分科会が繰り返される形です。また、本会議、分科会後には、同期DGEが情報交換するオンラインミーティングも開催され、アメリカ時間と日本時間、そしてオンラインと日常と二つの空間を行き来する研修となりました。



次年度の RI 会長はインド、カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブのシェカール・メータさんです。メータ会長はロータリーの原点である「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けてられました。この言葉は、人びとを思いやり、分かち合うことの大切さを教えてくれました。自身にとって奉仕とは、自分よりもほかの人のことを先に考えることです。



ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です。アルバート・アインシュタインが言ったように、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のです。

従って、来るロータリー年度には、人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助していただけるよう、切にお願いされました。この理由から、2021-22年度の私たちのテーマは、

**奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために (Serve to Change Lives)**

と次年度 RI テーマを発表されました。

**重点目標 1. 会員増強は引き続き、最も大きな課題です。**過去 17 年以上、ロータリーの会員数は 120 万人のまま横ばいとなっています。力を合わせて、これからの 17 カ月間でこれを変えようではありませんか。変革者であるガバナーエレクトには、会員増強という点で、今、ロータリー史上最大の変革をもたらす機会が訪れています。過去 17 年間にロータリーが達成できなかったことを、今後 17 カ月間に達成することにチャレンジしてください。そんな夢は大きすぎる、とおっしゃるかもしれません。「夢は大きく」と私からお願いするのであれば、私自身が先頭に立たなければなりません。私がインスピレーションを受けた言葉の一つに、ジョージ・バーナード・ショーの言葉があります。「存在するものだけを見て、『なぜそうなのか』と考える人もいます。しかし私は、いまだかつて存在しないものを夢見て、『なぜそうでないのか』と考える」ですから皆さん、夢は、2022 年 7 月 1 日までに会員数を 130 万人に増やすことです。この信じられないような目標をどのように達成できるでしょうか。

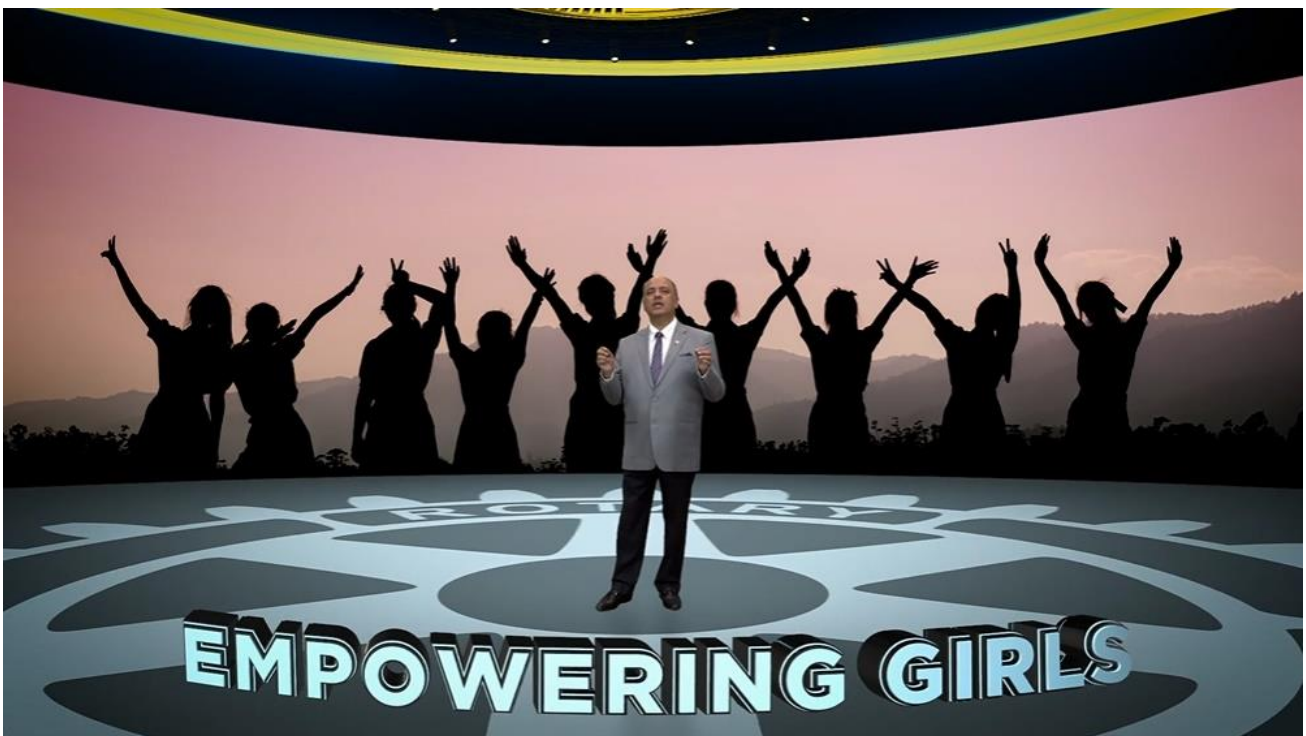
その答えは、「**each one, bring one**」、つまり、今後 17 カ月間に各ロータリアンが新会員一人を入会させるようお願いすることです。私達がすべきことは、17 カ月間にたった一人を入会させるよう、地区のすべてのロータリアンをお願いするだけです。私達自身が模範を示し、また地区内のクラブ会長にも模範を示してもらうことを要請されました。



私たちが共有するロータリーのビジョンに導かれながら、この大きな夢に向かって行くには、計画を立て、目標を定め、その目標を達成するようロータリアンにインスピレーションとやる気を引き出します。その目標とは、会員を増やしてロータリーの参加者基盤を広げる目標と世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらす目標です。地区のロータリアンおよびローターアクターと目標を分かちあい、「もっと行動し、もっと成長する」ための意欲を喚起する大きな役割を担います。「もっと行動し」とは、より大きくインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味します。「もっと成長する」とは、会員を増やし、参加者の基盤を広げることを意味します。私たちは、「もっと行動する」ために「もっと成長する」必要があります。



**重点目標 2. 「女子のエンパワメント」**です。ロータリーの中核的価値観の一つは「多様性」です。ロータリーの DEI（多様性、公平さ、開放性） に対する信念を表した公式声明もあります。多くの場合、女子は不利な立場（差別・不利益・機会の欠如）に置かれることが多く、私たちが女子のエンパワメントに取り組むことが重要です。ロータリーはすべての子どもに 奉仕しますが、特に「女子」に焦点を当てます。世界各地で女子は多くの問題に直面しており、ロータリーはこうした女子が抱える問題に取り組み、それを和らげるように導くことができます。



女子の教育、健康、経済的発展を確保してよりよい機会の為のスキルを与える

エンパワメント：

人々に夢や希望を与え、勇気づけ、人が本来持っている素晴らしい、生きる力を湧き出させること



**重点目標 3.** 2021-22 年度に少なくとも 1 回、実践的かつ行動志向の「ロータリー奉仕デー」のイベントを計画・開催していただくよう、全てのクラブにお願いされております。このイベントは、ロータリー重点分野の一つ以上に該当する地域社会の課題に、ロータリー内外のボランティアと一緒に取り組めるものとする必要があります。



「2021-22 年度ロータリー奉仕デー」のイベントとして認められるには、次を満たす必要があります。

- 二つ以上の RC、RAC、IAC によって計画されたものである（協力クラブが同じ国か海外かは不問）
- ロータリー重点分野（一つまたは複数）に一致している
- イベントへの関心を高めるため、少なくとも一つのメディア（フェイスブック、ツイッター、地元紙など）で周知を行う
- 参加者の少なくとも 25% は、現ロータリー会員ではないまた、イベントは、以下の追加のガイドラインのうち、少なくとも三つを満たす必要があります。
- 国連が定める国際デー、またはロータリーの特別月間に合わせて、関連トピックに沿ったものとする
- 事前に計画した奉仕活動を通じて、女子のエンパワメントに優先的に取り組む
- 計画と実施の段階で、ロータリー地域社会共同隊と協力する
- 少なくとも一つの地元企業、地域団体、政府または自治体と協力する
- イベントの主催クラブが地域社会のエンパワメントをどのように継続していけるかについて、地域社会でのディスカッションを行う
- 家族やあらゆる年齢・能力の参加者が参加できる奉仕の機会を提供する
- 「世界を変える行動人」のリソースを使用し、#RotaryDays と #PeopleofAction のハッシュタグを付けて、イベントの写真と成果をソーシャルメディアで紹介する
- イベント終了後、クラブ会員ではない参加者へのフォローアップを行い、今後のプロジェクトやクラブ例会に招いて地域社会でのクラブの活動を知ってもらう

ロータリーの重点項目に7番目の項目「環境の保全と保護」が追加されます。

1. 世界平和（紛争の予防と解決）
2. 疾病との闘い（疾病の予防と治療）
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育の充実（識字率の向上）
6. 地域経済の発展
7. **環境の保全と保護**（次年度からは補助金が使えるようになります）

